



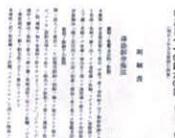
宮城県指定伝統的工芸品「玉虫塗」製造元

東北工芸製作所のご紹介



商工省工芸指導所による特許技法

1932年、漆工の可能性を広げ、海外向けの工芸品の生産に応用するために生まれた特許技術が「玉虫塗」になります。日本初の国立デザイン研究機関として仙台に設置された商工省工芸指導所が開発しました。



- 工芸指導所のメンバー
- 特許 漆器新塗師法
- ワイングラスと小物入



東北工芸製作所の設立

創業1932年より、特許実施権を得て技法を継承してきました。当時より西洋風の生活にあうモダンなデザインの漆器を製作していたことから、仙台に駐在していたGHQとその家族がこぞって買い求めたことが現在の商売の礎となりました。



- 創業当初の社屋
- マッカーサー夫人来社
- 東北初グッドデザイン賞の受賞



宮城県指定伝統的工芸「玉虫塗」

銀粉を蒔き、その上から染料を加えた透明な漆で塗り上げる独特の技法により生み出される玉虫の羽に似た華やかな色調と光沢から、「玉虫塗」と命名されました。地元仙台で愛用頂き、1985年には宮城県指定伝統的工芸品となりました。



- 現在の商品群
- 皇太子殿下への記念品
- アニメ「戦国バサラ」とのコラボレーション

◆ TOUCH CLASSIC

「観る」から、「使う」へという原点回帰のコンセプトに基づき、2012年に国内外への販路拡大を目指してスタートしました。「TOUCH CLASSIC」は、玉虫塗の可能性を広げるとともに、使う人の日常を華やかに彩ります。



- オールドグラス
- ベルリンの展示会でお披露目
- 2年で国内外15店舗へ